

# 福井民俗の会会報

復刊第2号

発行 : 福井民俗の会  
 事務局 : 〒919-1203 福井県三方郡美浜町菅浜 70-8-2 若狭路文化研究所内  
 E-mail : fukuiminzokunokai@gmail.com  
 発行日 : 令和8年(2026)1月20日



和久里壬生狂言「狐釣り」 子年・午年の4月中旬 小浜市和久里 (令和8年4月17日~19日開催予定)

撮影 平成26年(2014)4月12日 吉田 俊雄

## 福井民俗の会会報 復刊第2号 主要記事目次

□写真 和久里壬生狂言「狐釣り」 吉田俊雄	… 1
□「表テーマ」と「裏テーマ」の現在 金田久璋	… 2
□「えちぜんわかさ」バックナンバー紹介(二)	… 3
□金田久璋「瞬間の王と現実の王」を巡って	… 4
□和久里壬生狂言の歴史 由谷裕哉	… 11
―「水三小路壬生狂言」から「和久里壬生狂言」へ― 垣東敏博	… 16
―「慶長七年「若者連中」、元和元年「若者中」について― 多仁照廣	… 20
―若狭国三方郡三方村臥龍院・御方神社文書―	… 22
□「えちぜんわかさ」バックナンバー紹介(三)	… 20
□福井県の民俗研究動向 二〇二五	… 22
□編集後記ほか	… 22

### 写真について

### 和久里壬生狂言「狐釣り」

和久里壬生狂言は、小浜市和久里の西方寺境内に立つ宝篋印塔(通称「市の塔」)の七年供養会に奉納される着面無言の仮面劇である。京都の壬生狂言の流れをくむ貴重なもので、国選択無形民俗文化財である。九曲演じられる中で、「座頭の川渡り」「狐釣り」「腰折り」の三曲は京都では演じられていない演目である。

桜の下で、区民手作りの仮面を用い、丸太の柱に藁で屋根を葺いた仮設舞台の上で、三日間演じられる。

(吉田 俊雄)

福井民俗の会会報 復刊第2号(通巻第6号)  
発行 福井民俗の会 令和8年(2026)1月20日発行  
〒919-1203 福井県三方郡美浜町菅浜70-8-2  
若狭路文化研究所内  
eメールアドレス fukuminzokunokai@gmail.com